

1 こたえ：① 下級生に ゆずってあげたい（思いやり）

手がかり：ほしい本だが少し考えて『どうぞ』とゆずった＝自分の気持ちより相手を思いやる。
②は手をのばした場面の表面的な気持ちで、行動の結果と合わない。

2 こたえ：① 心配 → 安心・よろこび

手がかり：はじめは黒い雲で『中止かも』と心配→終わりは青空で大きく手をふる＝安心してよろこぶ。情景（雲→青空）の変化が気持ちの変化と重なる。

3 こたえ：① 後ろめたくて 気まずい

手がかり：妹のものを食べてしまい、何も言えず下を向く／あやまる言葉が出てこない＝自分が悪いと感じる後ろめたさ・気まずさ。

1 こたえ：① みとめられて 誇らしい

手がかり：一週間かけた作品が選ばれ、父にほめられ胸をはる＝みとめられた誇らしさ・達成感。

2 こたえ：① きんちょう → 安心

手がかり：初めての委員会で下を向く緊張→やさしくされ肩の力がぬけ顔を上げる＝安心。

3 こたえ：① 友だちの気持ちが分かって 胸が痛い（共感）

手がかり：にじんだ文字（友が泣いた跡）に胸がぎゅっとなる＝友の悲しみに寄りそう共感・切なさ。

1 こたえ：① あんな失敗を しなければ、という 後悔

手がかり：自分のミスでチャンスを逃し、動けない＝『しなければ』という強い後悔。

2 こたえ：① ほめられて 照れくさい

手がかり：ほめられて嬉しいのに顔が赤くなり下を向く＝うれしさに照れくささが混じる。

3 こたえ：① 期待 → 落たん（がっかり）

手がかり：楽しみ（期待）→ディスクが割れて手をゆっくり下ろす＝落たん・がっかり。

1 こたえ：① 次こそ、という 前向きな決意

手がかり：低い点でも間違いに印をつけ『次はできる』と書く＝落ちこまず前を向く決意。

2 こたえ：① 妹が うらやましい

手がかり：頭では分かっているのに妹のくつをちらちら見てしまう＝強いにくしみではなく、うらやましさ。

3 こたえ：① できない不安 → できた自信・よろこび

手がかり：できなかった不安→続けてとべて、こぶしを上げる＝できた自信とよろこび。

1 こたえ：① 自分がやろう、という 責任感

手がかり： だれも見えていなくても、かれかけた花に進んで水をやる＝自分がやろうという責任感。

2 こたえ：① まちがえたら、という ためらい

手がかり： 答えは分かるのに『まちがえたら』で手が止まる＝先生への恐怖ではなく、失敗をおそれるためらい・迷い。

3 こたえ：① ありがたさと、手間をかけた 申し訳なさ

手がかり： わざわざ届けてくれた／『ありがとう、ごめんね』＝感謝と、手間をかけた申し訳なさが混ざる。